

保谷 あつまれ!
みんなのけいおん講座

未経験でも楽器がなくても始められます。頼れる講師と一緒にパート練習したら、毎回みんなで音を合わせて手応えを実感。休日の午後に公民館で軽音楽を満喫しよう!

時 7月19日～令和9年3月21日 毎月第3日曜日(9月は第2週) 14時～16時 全9回

場 保谷駅前公民館

対 中学生以上20歳未満の方(最後の回まで受講できる方)

定 ギター15人、キーボード5人、ドラム4人(申込多数の場合は抽選)

内 軽音楽の知識と演奏技術を学びます。発表の機会もあります。

講 太田光宏(音楽制作集団HEART NOTE PROJECT代表)、渡邊篤子(生涯学習音楽指導員)、山本雄一(株式会社RCCドラムスクール代表)

申 7月6日(月)10時までに電話か申込フォームで保谷駅前公民館へ



▲学校とも家庭とも違う体験ができる集いです

柳沢 ムービールーム柳沢
釣りバカ日誌12
史上最大の有給休暇
(2001年/日本/1時間51分)

監督: 本木克英
出演: 西田敏行・三國連太郎・浅田美代子 ほか

出張にかこつけて退職した高野に会いにやってきた「釣りバカ」コンビだったが、姪から高野が重病だと聞かされる…。

時 7月15日(水)14時～

場・定 柳沢公民館・50人(申込順)

申 7月3日(金)9時から電話で柳沢公民館へ

※混雑緩和のため、入場時間を指定します。原則として1人で複数の申し込みはできません。

会員募集

▶ら・ら・ら体操教室(リズム体操)
月3～4回水曜日/9時20分～11時/
ひばりが丘公民館・ひばりが丘福祉会館/月額3,000円/

▶日曜登高会(登山・ハイキング)
月1回日曜日/近郊～3,000メートル級/入会金1,000円・年会費2,000円/

市民企画事業/事業案内

▶のぞいてみようー能の世界
・・・「謡」和の声のひびき

柳沢修声会
能楽の「謡」は、日本古来の歌い方や発声法があり、仕舞や囃子と合わせて歌舞劇となります。その歴史や響きに触れてみませんか。

時 7月30日(木)13時半～15時半

場 柳沢公民館

対 小学5年生以上

定 40人(当日先着順・事前申込不要)

内 能の歴史・謡と仕舞の演舞解説・謡の体験

講 小早川康充(シテ方観世流能楽師)

運

▶西東京サイクリング倶楽部

毎月第2・4日曜日/田無公民館から近郊/1回200円/

▶男声コーラス アモーレ

第2・4金曜日/保谷駅前公民館/入会金1,000円・月額3,000円/

▶アイリス(社交ダンス)

毎週水曜日/18時～20時/アスタ市民ホール/入会金1,000円・月額3,000円/

催し物案内

▶生涯学習講座 おひとり様の終活
“その時”に備える暮らしの知恵

サークル学ぶよろこび
7月9日(木)/13時45分～15時45分/講師:原孝雄(行政書士・ファイナンシャルプランナー)/参加費500円/田無公民館/

▶第19回定期演奏会

保谷弦楽アンサンブル
7月12日(日)/13時15分開場・14時開演/清瀬けやきホール大ホール/入場無料/

※金額の記載がないものは無料です。

9月1日号の原稿締め切りは、7月17日(金)です。

公民館運営審議会

傍聴をご希望の方は、事前に申し込んでください。

時 7月15日(水)18時半～

場 柳沢公民館

内 事業計画・報告について ほか

申 電話で柳沢公民館へ



サークル
訪問

ゴロワーズ いづみや かんじ
～泉谷閑示先生の著書をあれこれ語りあう会 ①

令和4年度から3年連続で実施した柳沢公民館のライフデザイン講座「仕事なんか生きがいにするな～生きる意味を再び考える」から立ち上がったサークルが気になる活動をしています。お話を聞いてみました。

ー普段はどんな活動をしているんでしょうか?

〇:サークルを始めた当初は、講座の内容をもとに、派生した話題を用意したり、メンバー各々が課題を持ち寄りお話をしましたが、今年度からやり方を変えました。講座の講師だった泉谷先生の本を1冊決めて、月1回の活動のたびに1章ずつ事前に読んでみようということにしました。それで感想を言い合ったり、理解できなかったことを出し合って深めていこうという感じです。今は「普通がいいという病(講談社現代新書)」を読んでいます。

ーこれまでどんなテーマで盛り上がりましたか?

A:「5本のバナナの話」は結構出てきますね。

ーどんな内容でしたっけ?

〇:まずは自分だっていう話です。5本のバナナを持っていたとしたらどう使うか。人のために何かをするには、自分が枯渇しては始まらない。まず自分が食べることから始まる。自分を満たしていくと自然と周りに波及していくというお話です。

A:人に何かしてあげようと思うと、自分の分から身を削ってあげなきゃいけないって思っちゃうんだけど、そうじゃないよと。まず、あなたが3本食べなさい。おなかを満たして、それでも残ってる2本をそのまま持っても腐っちゃうから、捨てるんだしたら、他人にあげようっていう、そのぐらいに自分を満たしてから、人のためにやっていこうってことなのかな。

ーなるほど。どうしてそれが毎回話題に上がるんでしょうか?

〇:まず自分だっていうところが結構忘れがちになる。社会のためとか、社会から求められている役割に対して一生懸命になっちゃって、自分を満たすことって、結構後回しになっちゃう。そこが問題の根源になっているパターンが多いのかなって思うんです。

ー取材前のやりとりの中で上がったのが、空海がすごいというお話でした。

N:小欲を大欲に育てる、ですね。

A:欲を大きくしていいということなんです。

ーなんと。普通は欲を捨てて、悟りの境地にたどり着こう、という感じだと思っていましたが。

N:逆説的だけど、小欲を満たしていくことによって自分が満たされて、結果的に人への愛になる、小欲を大欲に育てていくことによって、愛が生まれるというようなことが書いてあって。欲を満たしていくのは自分勝手なように思えるけど、そうではなくて、自

分の欲求に正面から向き合うことで、大欲(=愛)が生まれてくると教えています。自分の欲を満たすのは悪いことで、そう思われたくないから、良い人のように振る舞って、ありがちだけどそうじゃない。でもそれは逆に、自分に向き合い正直であり続けるという厳しさもあって。覚悟を持って正直に生きる。私はそんな高いレベルにはいけないけど(笑)

ーライフデザイン講座に参加したきっかけについて教えてください。

A:「仕事なんか生きがいにするな」という講座名が印象的。私は仕事を生きがいにしていいでしょって思っていたので、だめなの?って聞きたくて、半ば反対の立場で参加しました。あと、普段は土曜、日曜の講座にお世話になってたんですけど、平日の夜つとところが新鮮でした。Zoom参加もできるなんていいですよ。講座の後に有志で集まる回もあるらしいよって友達に誘われて、じゃあ行ってみようと思ってお邪魔しました。

N:私は2年目からですね。なんで初年度は気づかなかったんだろうとすごく後悔しました。というのも以前、子どもが不登校になったとき、図書館でたまたまこの『普通がいいという病』という本が目に入って読んでいたんです。ずっと自分は普通がいいって思いながら生活してきたけど、現実は何とというか、一般的な感じと馴染まない自分もいる。そんな中で、娘が普通じゃないような道に行っちゃって。読んでみたら、わっと衝撃を受けました。私にはすごく入ってくる内容がいっぱいあって。ただ、こういうふうな考え方を教えてくれたらいいなあって思っただけでも、なかなか自分だけでは難しいので、講座を通して仲間もできて、すごくありがたいと思っています。

M:私も生まれてからずっと普通がいいと思ってました。親も周りも普通が一番。目立つのは間違い。目立たないように、何事もそういう価値観で支配されてたのかなって。毎日毎日刷り込みじゃないですか。親にも学校でも同じようなこと言われて。でもそこに疑いの視点を持てるようになったと思います。

ー違和感センサーが大切って先生が言っていましたよね。

M:そう。違和感センサーがやたら立ってしまった感じで(笑)
(話はより深みへ…次回に続く)



おたのしみ川柳
▼今月のお題「やりたいうこと」

① 正午すぎ臍(へそ)がやりたいうことを言う
カムイカンテ

② 読みたたくて読んでいるはずなんだけど
かがわせいろ

③ 断捨離し妻と来世も選びたい
あげ於

寸評
① 臍を擬人化した空腹のサイン(腹の虫)の表現と読む。生理現象と意思の狭間に光を当てる妙句② 娯楽のためであれ勉強のためであれ読書中の寝落ちや注意散漫はありがち。知的な欲求と体の反応は時にちぐはぐ③ 来世も妻と一緒に選んでいきたい↑妻も断捨離したい。助詞「と」の意味をどうみなすか様相が一変する怖い句。川柳は鑑賞者の心の鏡。

氏名・ペンネーム・住所・電話番号を記入の上、お近くの公民館に郵送、メール、持参でお寄せください。

9月のお題
「もう少し」

締め切り:7月28日(火)

※「もう少し」などの文字列を直接使いなくても構いません



▲投稿フォームはこちら